

「人種神話を解体する —科学と社会の知—」

出版記念 連続セミナー @東京

Knowledge

▶プログラム (いずれも18:00~20:30)

11/10 金 <第1回 人種研究と日本の人文科学>

坂野 徹 (日本大学経済学部 教授)

—日本の考古学と人種研究

関口 寛 (四国大学経営情報学部 准教授)

—日本近代の民衆統治と科学的人種主義

11/24 金 <第2回 ヒトの多様性に関する最新の成果から>

太田博樹 (北里大学医学部 准教授)

—人類集団遺伝学にとって“集団”とは何か?

瀬口典子 (九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授)

—「人種」優劣と植民地主義に繋がった自然人類学

12/8 金 <第3回 人種研究とマイノリティ>

石井美保 (京都大学人文科学研究所 准教授)

—身体への贈与と共同体の生成—インドの事例から

日下 渉 (名古屋大学大学院国際開発研究科 准教授)

—ハンセン病患者のアナキズム—フィリピンでアメリカの植民地秩序を変える

12/22 金 合評会・座談会

太田博樹・篠田謙一・田辺明生・徳永勝士・坂野徹・竹沢泰子

▶場所:新丸の内ビルディング10階 京都アカデミアフォーラム in 丸の内 大会議室

東京都千代田区丸の内 1-5-1 (京都大学東京オフィスの隣)

主催 | 京都大学人文科学研究所、科学研究費基盤研究(S)「人種化のプロセスとメカニズムに関する複合的研究」

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL: 075-753-6902 (月~金 9:00-17:00)

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp> メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp | 予約不要 | 聴講歓迎 |

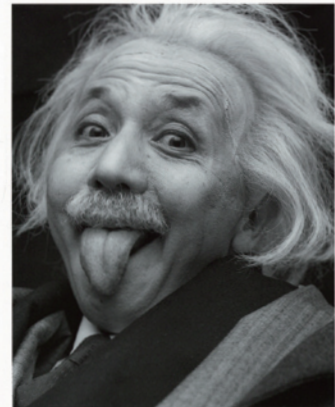
人種神話を解体する

科学と社会の知

Knowledge

| 2 |

坂野 徹・竹沢泰子 [編]



東京大学出版会

「人種神話を解体する——科学と社会の知」

出版記念 連続セミナー @東京

執筆陣が、本文には盛り込めなかった貴重な史料や映像などを紹介しながら、それぞれのテーマについて論じます。合評会・座談会もご期待ください。

11/10 金 <第1回 人種研究と日本の人文科学>



坂野 徹 (さかの とおる)

講演タイトル: 日本の考古学と人種研究
日本大学経済学部 教授
専門: 科学史、フィールドワーク史
主な著作: 『帝国日本と人類学者』(勁草書房、2005年)



日下 渉 (くさか わたる)

講演タイトル: ハンセン病者のアナキズム——フィリピンでアメリカの植民地秩序を変える
名古屋大学大学院国際開発研究科 准教授
専門: 政治学、フィリピン研究
主な著作: 『反市民の政治学——フィリピンの民主主義と道德』(法政大学出版会、2013年)



関口 寛 (せきぐち ひろし)

講演タイトル: 日本近代の民衆統治と科学的な人種主義
四国大学経営情報学部 准教授
専門: 日本近現代史、被差別部落史
主な著作: 『大正期の部落問題と解放運動』『歴史評論』第766号(2014年2月)

12/22 金

合評会・座談会

(太田博樹・篠田謙一・田辺明生・徳永勝士・坂野徹・竹沢泰子)



篠田 謙一 (しのだ けんいち)

国立科学博物館 人類研究部人類史研究グループ長
専門: 形質人類学、博物館の集団の展示
主な著作: 『DNAで語る日本人起源論』(岩波書店、2015年)

11/24 金 <第2回 ヒトの多様性に関する最新の成果から>



太田博樹 (おおた ひろき)

講演タイトル: 人類集団遺伝学にとって「集団」とは何か?
北里大学医学部 准教授
専門: 人類集団遺伝学、分子進化学、ゲノム人類学
主な著作: 『遺伝子が映し出す進化の地形図 進化医学から捉えるルーツ探し』『現代思想 特集=変貌する人類史』2017年6月号



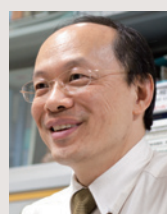
田辺明生 (たなべ あきお)

東京大学大学院総合文化研究科 教授
専門: 人類学、地域研究
主な著作: 『カーストと平等性——インド社会の歴史人類学』(東京大学出版会、2010年)



瀬口典子 (せぐち のりこ)

講演タイトル: 「人種」優劣と植民地主義に繋がった自然人類学
九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授
専門: 生物人類学、形質人類学
主な著作: 『「人種」は生物学的に有効な概念ではない』(C・ローリング・ブレイスとの共著)、竹沢泰子編『人種概念の普遍性を問う——西洋のパラダイムを超えて』(人文書院、2005年)



徳永勝士 (とくなが かつし)

東京大学大学院医学系研究科 教授
専門: 人類遺伝学、ゲノム医学
主な著作: 『遺伝子研究でヒトの健康は変えられるか? (ゲノム解析と医療)』(宮川卓との共著)、東京大学医学部健康総合科学科編『社会を変える健康のサイエンス』(東京大学出版会、2016年)

12/8 金 <第3回 人種研究とマイノリティ>



石井美保 (いしい みほ)

講演タイトル: 身体の贈与と共同体の生成——インドの事例から
京都大学人文科学研究所 准教授
専門: 文化人類学、アフリカ・インド研究
主な著作: 『環世界の人類学——南インドにおける野生・近代・神霊祭祀』(京都大学学術出版会、2017年)

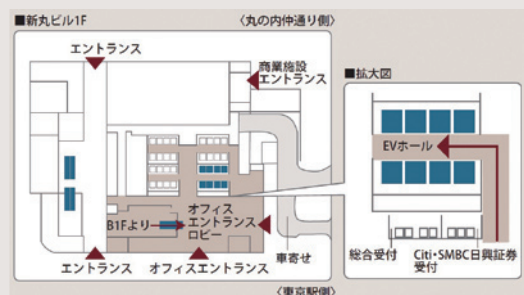


竹沢泰子 (たけがわ やすこ)

京都大学人文科学研究所 教授
専門: 文化人類学、アメリカ研究
主な著作: 『新装版 日系アメリカ人のエスニシティ——強制収容と補償運動による変遷』(東京大学出版会、2017年)



会場: 新丸の内ビルディング10階
京都アカデミアフォーラム in 丸の内 大会議室
東京都千代田区丸の内1-5-1
(京都大学東京オフィスの隣)
Tel: 03-6259-1891



●JR、東京メトロ丸の内線「東京駅」直結
東京駅直結の地下1Fからは、オフィス専用入り口を通りエスカレーターかエレベーターで1Fオフィス専用のエントランスロビーへお上がりください。1F-Bゾーン受付右側を通り(赤い矢印)手前のエレベーターで10Fまでお上がりください。

